

製品名: MR1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82606**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39.4kDa

抗原情報

遺伝子名	MR1
別名	HLALS
遺伝子 ID	3140.0
SwissProt ID	Q95460
免疫原	大腸菌で発現したヒト MR1 (AA: extra(23-302)) の精製組換え断片。

背景

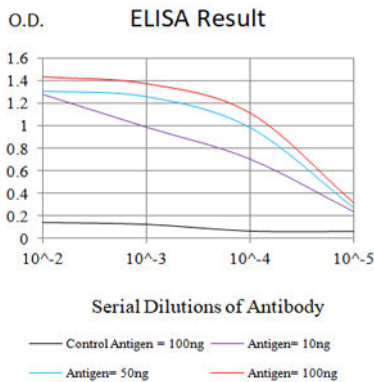
MAIT (粘膜関連インバリアント T 細胞) リンパ球は、主に腸管にみられる T 細胞の小さな集団です。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、微生物由来のビタミン B の代謝物を MAIT に提示する抗原提示分子です。この提示により MAIT が活性化され、腸

管内の特定の細菌の量が調節される可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかり、同じ染色体上の約 36 kbp 上流に偽遺伝子が検出されています。

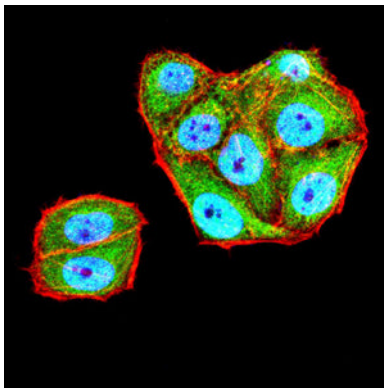
研究分野

-

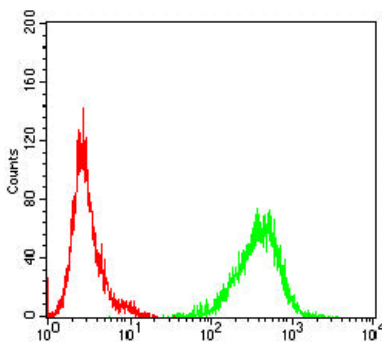
画像データ



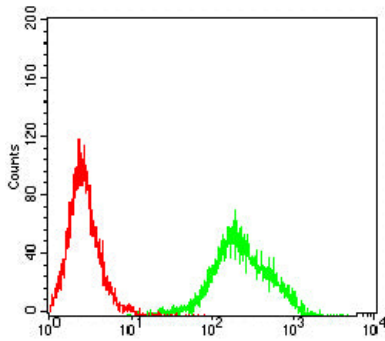
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



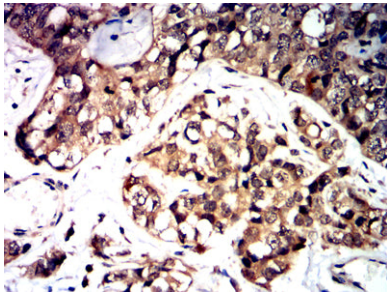
MR1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



MR1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



MR1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した THP-1 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による MR1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。